

（火曜日） 中 國 桑 斤

「山脇邸」くつろいで

三原 カフェ・レストラン開店

三原市本町の築約90年の古民家「山脇邸」を改修した「カフェ・レストランよがんす」がオープンした。石窯で焼く本格的なピザなどが味わえる。木造2階建て延べ約330平方メートル。1階のレストラン（約40席）

では、地元産の野菜やタコ、牛肉を使ったピザやパスタ、肉料理などを提供する。2階にも飲食できるスペースが約40席。畳の部屋もあり、イベントで活用する。山脇邸は銀行や呉服店として使われていた

が、約20年前から空き



古民家「山脇邸」を改修してオープンしたカフェ・レストランよがんす



家だった。2015年11月に認定を受けた市中心市街地活性化基本計画の一環で、まちづくり三原が約4千万円かけて改修。同市大和町の道の駅よがんす白竜」が出店した。

高東浩昭社長は「地元産にこだわった料理と、古民家を生かしたくつろぎの空間を楽しんでほしい」と話している。営業時間は午前11時～午後11時。水曜定休（臨時休業あり）。同店 ☎0848(29)9333。

（山本庸平）